

# Japan Treasure Summit 第6回 JTS サロン

## 室内楽の魅力～澤 和樹先生をお迎えして～

日時：平成26年9月27日(土) 18:00-20:00

会場：(講演・演奏) 東京藝術大学 音楽学部 第6ホール  
(懇親会) 同大 美術学部 大浦食堂

第6回 JTS サロンでは、ヴァイオリン奏者で、東京藝術大学音楽学部長・大学院音楽研究科長でおられる澤 和樹先生をお迎え致します。室内楽を中心に、国際的に活躍されている澤先生の演奏とお話を通して、音楽芸術の素晴らしい世界を皆さまと共有致したいと思います。

また、当サロンにて、故山本邦山理事(JTS 設立時)を、皆様とともに偲ぶことができました、と思います。

会場は、本年4月竣工の東京藝術大学音楽学部 第6ホールを予定しております。ご講演後には、同大美術学部構内「大浦食堂」にて、澤 先生を囲み懇親会を行います。

### 【講師紹介】



**澤 和樹** 東京芸術大学音楽学部教授、学部長、大学院音楽研究科長。

英国王立音楽院名誉会員。英国北王立音楽院学術特別研究員。洗足学園音楽大学客員教授、大阪音楽大学客員教授。響ホール室内合奏団ミュージックアドバイザー。千里フィルハーモニア・大阪常任指揮者。

4歳よりヴァイオリンを始める。1979年、東京芸術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン＝ティポー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘン(ピアノの蓼沼恵美子とのデュオ)などの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ポルドー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。'84年に東京藝大に迎えられとともに本格的な演奏活動を開始。'89年には、文部省在外研究員としてロンドンの王立音楽院に派遣され、さらに研鑽を重ねた。この時期、アマテウス弦楽四重奏団メンバーとの出会いにより澤カルテットの結成を決意する。'96より指揮活動を開始。コンサートマスターとしての経験を生かしたオーケストラコントロールが注目される。2003年、'04年には響ホール室内合奏団、'05年には東京弦楽合奏団を率いて英国各地で演奏し絶賛された。またヴィオラ奏者としては、これまでアマテウス Q メンバー、ヘンシェル Q、クス Q、グスタフ・マーラー Q、カードゥッチ Q などとの共演を重ねる。日本音楽コンクール、宗次エンジェル、ティポール・ヴァルガ、ロン＝ティポー、RNCM マンチェスター、ロンドン弦楽四重奏コンクールなど国内外のコンクールの審査員を歴任。2004年、和歌山県文化賞受賞。

### 【募集要項】 別紙をご参照ください



第5回サロンの様子

(左から: 井上八千代先生、富山清琴先生、故山本邦山先生)

2012年9月、2013年1月、4月、9月及び本年1月に開催いたしました、これまでの JTS サロンでは、以下の皆さまにご出席いただきました。(※ 50音順、参加申込代表者 敬称省略)

赤池敦史(アドバンテッジパートナーズ LLP パートナー)、浅島誠(生物学者)、伊藤雅俊(株式会社セブン&アイ HLDGS 名誉会長)、稲岡稔(元 株式会社イトーヨーカ堂 常務取締役)、井上八千代(京舞井上流 家元)、今藤政太郎(長唄三味線演奏家)、漆原茂(ULS グループ株式会社 代表取締役社長)、大垣眞一郎(水道技術研究センター 理事長)、大坪修(医療法人社団大坪会 理事長)、岡本毅(岡本硝子株式会社 代表取締役社長)、冲永佳史(帝京大学理事長・学長)、北澤宏一(工学者)、桐野豊(薬学者)、黒田哲也、郷通子(生物学者)、小宮山宏(工学者)、小山富士夫(株式会社萬富 代表取締役)、高城寿雄(株式会社タカギ 代表取締役)、高宮敏郎(学校法人高宮学園代々木ゼミナール 副理事長)、滝川一興(社会福祉法人一誠福祉会 理事長)、富山清琴(地歌琴曲演奏家)、中嶋魁山(尺八演奏家)、野村四郎(能楽師)、

長谷川真理子(人類学者)、長谷川裕一(株式会社はせがわ 会長)、久富 道山(尺八演奏家)、(町田龍一(新日鉄住金文化財団 常務理事)、松下 功(作曲家)、宮田亮平(金工作家)、元島栖二(株式会社 CMC 総合研究所 代表取締役)、山本邦山(尺八演奏家)、吉井讓(天文学者)、吉田大介(医療法人徳島往診クリニック 理事長)